

令和8年度公開プロセス結果（概略版）

府省庁名 文部科学省

事業名 デジタルと掛けるダブルメジャー大学院教育構築事業

事業の概要

大学院修士段階における人文社会系等研究科において、専門分野に数理・データサイエンス・AI分野を掛け合わせた分野融合の学位プログラムを構築を通じて、これからのAI社会を生き抜く力を身に付けた優秀なデジタル人材を輩出する。

公開プロセスにおいて踏まえられた「点検の視点」※

※「租税特別措置・補助金見直しに関する関係閣僚等及び副大臣会議（第2回）」において示された、国民からのご提案を踏まえた各府省庁における自己点検の視点。
（参考）[各府省庁における要求・要望に向けた自己点検](#)

- 効果検証を強化し、成果に基づく制度運用へ転換すべき。

有識者からの主な指摘事項

- 現行の指標やアンケート結果のみで普及を期待することは不十分であり、各大学の取組を横串でデータサイエンス的に評価する仕組みが必要である。
- 補助されたプログラムに関する指標にとどまらず、学内教員数やデータサイエンスの素養を有する教員割合、外部依存度などを長期アウトカムや指標として把握することが望ましい。
- 人社系大学院におけるダブルメジャー取得者の就職ニーズに対する懸念や、モデル事業の普及方法および指標設定に改善の余地がある